

2017年11月10日（金）

「5年 ハンガーバンケット」

世界の飢餓に向き合って…

5年生は、ハンガーバンケット（飢えを体験する宴会）という世界の食について考える体験型学習を行いました。



まずはじめに、様々な国の家族の1週間の食卓のスライドを見て、普段の自分達と違う食事内容や量など、感じたことを伝え合いました。



その後子ども達は体育館で、実際の世界の飢餓人口の割合をもとに、飽食の第一世界、一日一食の第二世界、十分食べることができない栄養不足の第三世界の3つに分かれました。お互いの世界の存在を意識しながら、用意された食事を体験しました。



世界の飢えや食糧分配の不公平さをお腹と心で感じ、その思いを教室で分かち合いました。その後で、今の自分の生活を見つめ直すこと、そして、そこからどんなことが大切なのか考えていく時間を過ごしました。